

# センター通信

平成31年1月1日

## I センターの近況(事業運営等)

(1) 会員の状況(人)

年度目標 3,050

	10月末	11月入会	10月退会	10月末現在
男	2,094	25	7	2,112
女	900	17	7	910
合計	2,994	42	14	3,022

(2) 事業実績(千円)

年度目標 958,000

	11月実績	昨年実績	増減	11月累計実績	昨年累計実績	増減
公共	29,073	28,462	2.1%	243,392	244,009	-0.3%
民間	58,499	58,853	-0.6%	411,668	412,395	-0.2%
合計	87,572	87,315	0.3%	655,060	656,404	-0.2%

前年同月差 257

前年度累計差 △1,344

○公共事業は、ごみ袋の配布やまちとも、葬祭の減額があったが、植樹柵除草や学校管理、学習支援や教育センターの除草の増加があり、約61万円の増。

○民間事業等は、住宅供給公社の清掃業務や、真弘会の除草等の増額があったが、桜美林大学トレーニングセンターの契約終了や農協精米センターの派遣への移行、小田急不動産の配布等が減額となった為、35万円の減。

(3) 派遣実績(円)

	賃金(円)	手数料(円)	就業実人員(人)	就業延人員
11月	4,111,086	567,950	88	1,151
累計	31,426,036	4,357,277	135	8,657

(4) 安全就業

年度目標 傷害事故+賠償事故19件以下

傷害事故 16件 ・公園除草4件、 除草・植木剪定3件、搬出入作業で各2件  
・清掃、梱包、換気扇、管理、添乗作業で各1件

賠償事故 8件 ・植木剪定、除草作業で各3件  
・家事援助、駐車場管理で各1件

## II 行事情報

(1) イベント情報

1/4(金)~1/11(金) シルバー展 市庁舎1階 イベントスタジオ

3/2(土) シルバー交流まつり 町田市民フォーラム 3階ホール

(2) 研修等の日程

2/25(月)9時30分~安全就業研修会(植木剪定班)

3/11(月)9時30分~安全就業研修会(除草班)

## III 「まちだDサミット」(朝日新聞より)

認知症の人や家族が安心して暮らせる地域であるためには、何が必要なのか。

当事者だけでなく、様々な分野の先駆者が集まって話し合うユニークな催し「まちだDサミット」が先月、東京都町田市で開かれた。

Dは認知症を意味する英語「Dementia」の頭文字。「認知症にやさしいまち」のイメージを具体的に持ってもらうと、市が初めて企画した。「しごと」「交通」「金融」など具体的なテーマを設定した九つの分科会では、駅長、コーヒー店マネージャーら約30人が取り組みを語り、意見を交わした。

「金融」の分科会では、地元の郵便局長から、頻りに通帳の再発行を求めるなど認知症が疑われる場合に職員が対応できるように、市内34局の職員全員が認知症サポーター養成講座の受講を目指しており、すでに約180人が受講していて、わかりやすい言葉で説明するなどの工夫で困り事の頻度が減ったそうです。

認知症の人が、それぞれに考える「やさしいまち」を語る時間もあり、「こんにちは」「天気いいね」、そんな声かけがあると安心や、「楽しく過ごせる」と幸せと思う、「外出先で道がわからない時に気を使わず聞けると良い」、「仕事をしたい」など、地域での日常生活から紡ぎ出される言葉に、約400人が耳を傾けた。